



イラク復興支援群活動報告

18.2.4

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

○ 10月22日現在

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具異状なし
- 警備態勢：■■■■
- 人道復興支援関連

◆ 医療

ー外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

- ・ 学校の改修：
 - ー10カ所(サマーワ×6、ワルカ、ヒラール、ヒドル×1、ルメイサ)での役務作業
- ・ 道路の改修：
 - ー4カ所(サマーワ、ルメイサ、スウェイル、ワルカ)での役務作業
- ・ PHCの改修：
 - ー14カ所(サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業
- ・ 給水関連施設の改修：
 - ー4カ所(サマーワ×1、ワルカ×1、ルメイサ×1、サマーワルメイサ間×1)での役務作業
- ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - ー3カ所(サマーワ×2、ヒドル)での役務作業
- ・ 燃料関連施設の改修：
 - ー1カ所(サマーワ)での役務作業

○ 10月22日現在

○ 宿营地関連施設の整備

- ・ 宿营地敷水
- ・ ゴミ回収
- ・ 糞尿くみ取り
- ・ 環境維持作業
- ・ コンテナスキャナ整備
- ・ 宿营地維持・補修作業
- ・ #2ゲート待機所電工作業

○ 2月4日現在の雇用人員

計537名(累計：400, 815名)※ 細部別表「雇用者」参照

○ その他(特記事項)

- ・ 8次群第1波第1梯隊サマーワ宿营地出発
別紙「8次群第1波第1梯隊サマーワ宿营地出発」
- ・ 9次群第1波第1梯隊サマーワ宿营地到着
別紙「9次群第1波第1梯隊サマーワ宿营地到着」
- ・ 供与RO浄水機による給水、雨の影響で未実施
2月4日まで計約51, 638t(約11, 475, 111人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

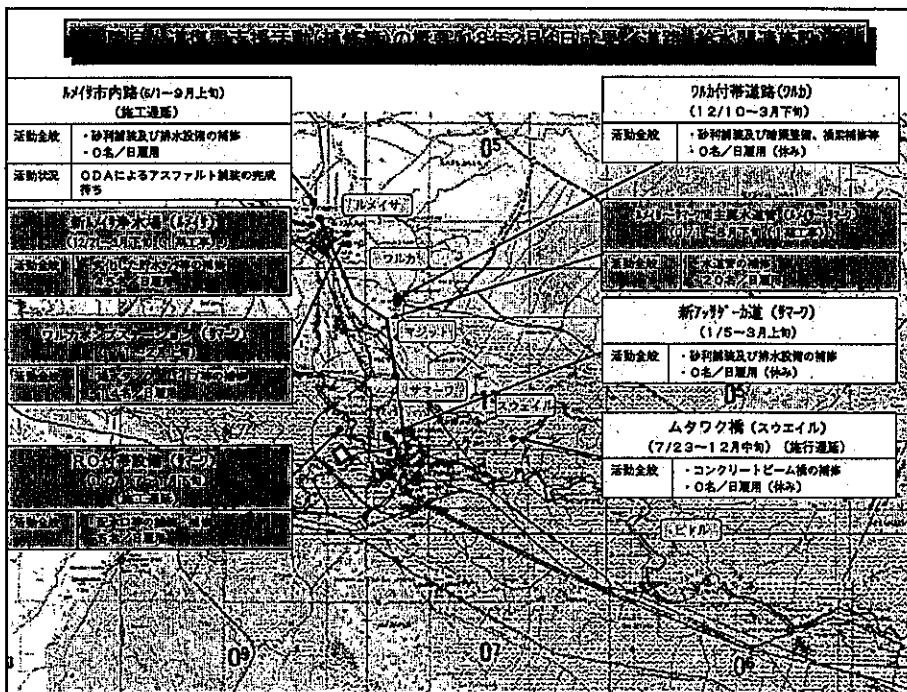
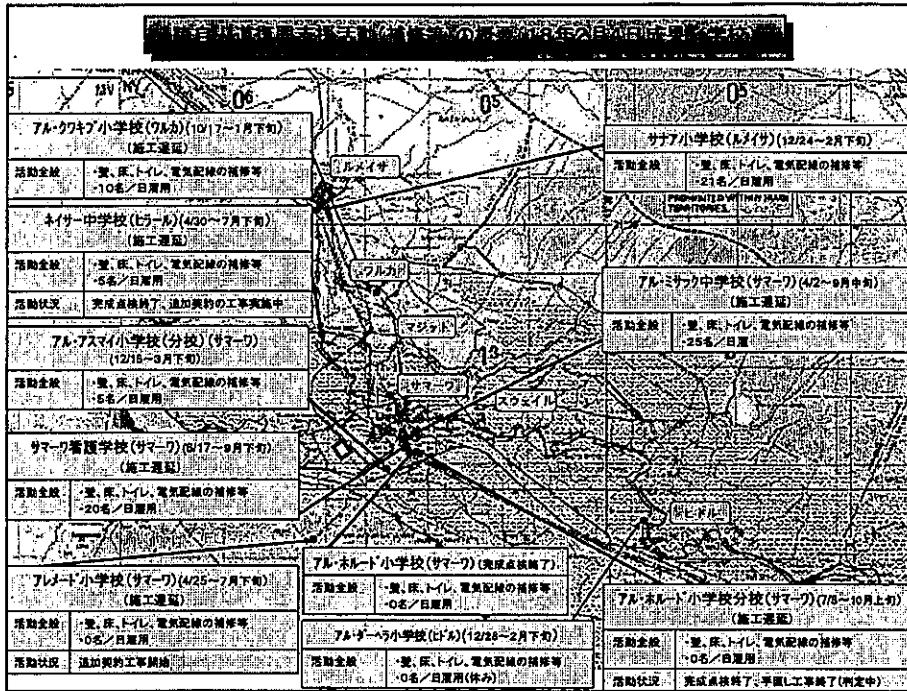
平成27年度(2015年度) 別表

- ◎ クウェート分遣班
 - ・9次群第1波第1梯隊サマワ展開支援
 - ・8次群第1波第1梯隊のクウェート受入及び後援支援
 - ・視察者対応準備
 - ・コンボイ支援
 - ・コンテナスキャナ支援
- ◎ バクダッドLO
 - ・連絡調整及び情報収集
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への出席
 - ・CME会議調整、J4会議
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・9次群第1波第1梯隊展開支援
 - ・連絡調整
 - ・情報収集

別表

平成27年度(2015年度)

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	158	356	537
	学校修復	86		
	道路補修	0		
	青年・スポーツ関連	20		
	給水関連	84		
	燃料	8		
宿営地内役務	通訳	64	181	
	警備	39		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
耐弾性強化施設補修	20			
コンテナメンテナンス	5			



上段:増人員数
下段:減人員数

人員現況

1月16日(月)

区分	所屬人員	サマーワ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプ・スリヤ		タリル		ドバイ		国外		国内		(備考) 総員の変化及び 増減人員の状況
		増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	
8次支援隊	481	481	1 -48	429	48	-52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481	0	0	失喪2名、 既死1名、 1名1機48名KW
9次支援隊	481	481	47 -0	47	0	-88	0	0	0	0	0	0	0	0	238	-371	0	0	110	2名238名出隊
8次業務派遣隊	10	10	0 -1	9	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	1名1機1名KW
9次業務派遣隊	10	10	2 -0	2	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	-6	0	0	4	1名1機2名KW-SM 2名3名出隊
業務支援隊 5次要員	112	76	2 -4	73	26	-26	5	0	5	4	0	4	1	0	2	-115	0	0	0	中補員 以下3名 (内2名は2.18までSM、1名はKW) KW-SM SM-31(2.5まで) 以下3名(2.13まで) 既死2名出隊
合計	1094	1034	52 -53	580	26	-169	5	0	5	4	0	4	1	0	241	-953	0	0	114	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:26名(今月TV電話合計:0名、FOMA合計:100名)

装備の現況(車両等)

		車 両															計			
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タン ク 車	燃 料 タン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大		浄 水 セ ット	重 レ ッ カ	溶 接 車
IQ	サマーワ	13	10	2	43	19	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183
	シャイバ																			
	バスラ					1														1
	タリル																			
	バクダット																			
	計	13	10	2	43	20	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184
KW	キャンプVA	1			3	1	1	2	1					8						17
	キャンプ アリアジャン																			
	計	1			3	1	1	2	1					8						17
総計		14	10	2	46	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	201

装備の現況 (武器)

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリアジャン							
	計							
総 計								

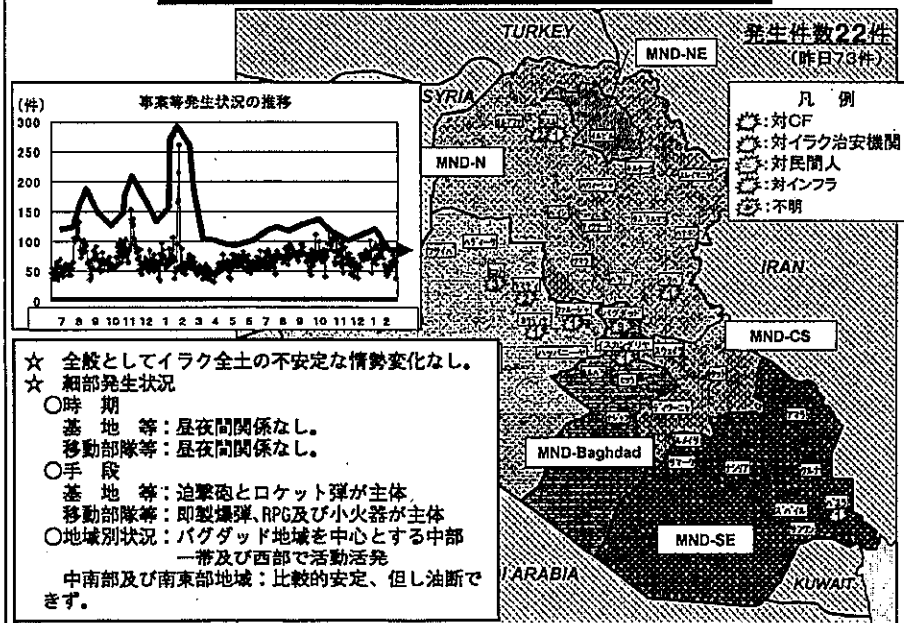
装備品等の可動・不可動の状況①

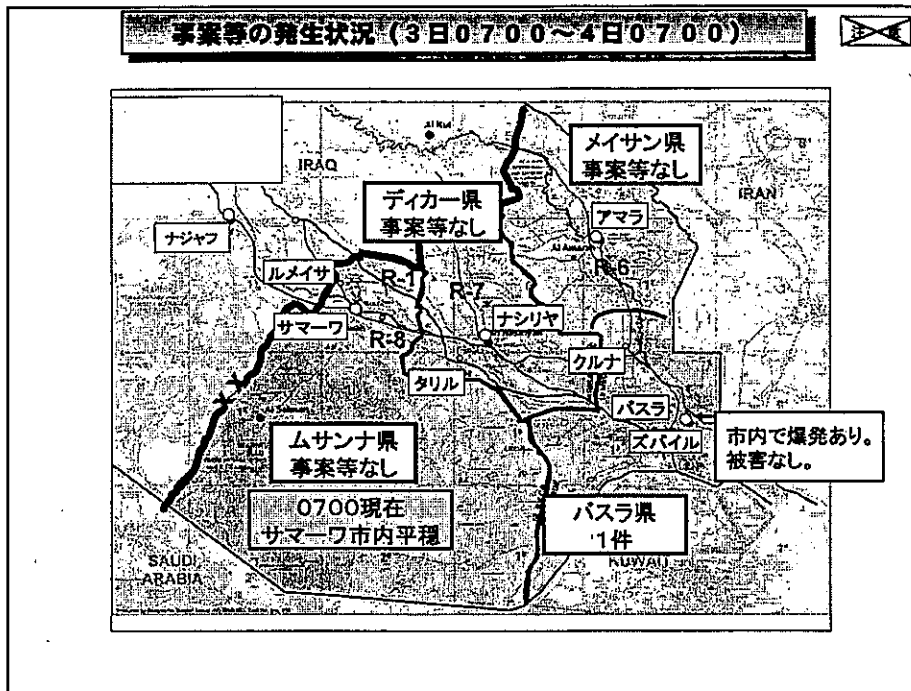
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	201	199	1	1	冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備×1	後送待×1(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	21	22	52	レギュレータ等不良×17 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×22
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	3	8	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1	部品待×3
発動発電機(180kw)	17	16	1	0	ガスケット損傷×1	部品待×1
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

全国の事案等の発生状況(昨日)





イラク全土の全般情勢評価 (2.4)

(1月14日の報告以降、変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部においてMNF・ISFに対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反MNF・ISF・ITG)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける 	
国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 	1/14修正
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	9/1追加

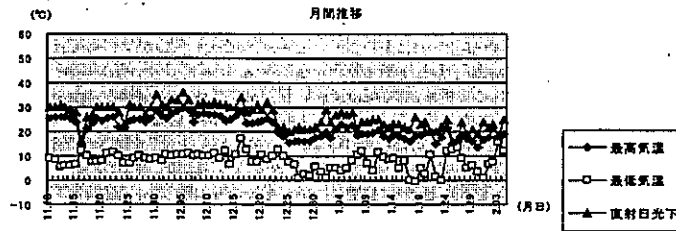
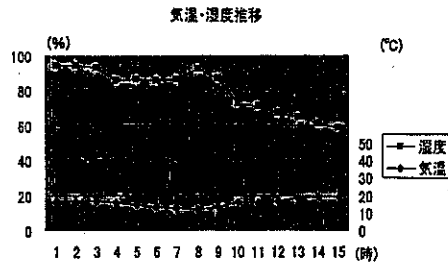
イラク南東部の全般情勢評価(2.4)		
(1月14日の報告以降、変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラでMNF-ISF等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていたIED攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●MNFが駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県でIED増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けJAMとBADR組織の緊張が高まる可能性 	8/28追加 1/14修正 1/14追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●IED・VBIED、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対するVBIEDの可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部におけるRCIEDが増加	

ムサンナ県の全般情勢評価(2.4)		
(1月31日の報告以降、変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●ISFの治安維持能力が向上しつつある。 ●サマーワ市内等のアシュラ・アルバーイン間の情勢には注意が必要 	9/30修正 10/9追加 1/31修正
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり。	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●新政府において所望の閣僚ポストを獲得できなかった場合、サドル派が強硬路線に転換する可能性 ●地方選挙に向けJAMとBADR組織の緊張が高まる可能性 (JAMが支持獲得のため反MNF姿勢を強める可能性) ●JAMはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反MNF行動をとる可能性 ●英軍、JAM双方の今後の動きによっては、サマーワ市の情勢が一時的かつ部分的に不安定となる可能性 	1/14追加 1/14修正 1/23追加
部族関連	●宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	12/20修正

現地の気象情報

報告内容

明日の日の出 : 0648
 明日の日の入 : 1738
 明日の月齢 : 6.7
 明日の月出沒 : (出6日1101~没6日0121)
 本日の天候 : はれ
 本日の気温 : 最高19.2最低11.9℃
 : 最高25℃(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 79.8 %
 本日の風速 : NW2~4m/s



18年度5月14日の活動予定

コール	行動名	時 刻	活動内容等	車 両
J1	科長の行動	0615	J31、J32、J33行動指導及び行動証明解決	
		0625		
		0730	昇朝礼	
		0740		
		0745	作戦会議	
		0800		
		0810	J7行動指導及び行動証明解決	
		0810	J任務経路等について(併指)	
		0820		
		0820	宿舎地内點検	
		1200		
		1200	業務室対応(出迎え~会食~記念撮影~懇談~状況報告)	
		1540	活動命令(美)仰決	
		1550		
1550	デイリーミーティング			
1620				
J1x	9次科長の行動	0730	昇朝礼	
		0740		
		0745	作戦会議	
		0800		
		0800	宿舎地内點検	
		0830		
		0900	状況報告受け	
		1030		
		1030	宿舎地内點検	
		1200	業務室対応(出迎え~会食~記念撮影~懇談~状況報告)	
1540				
1550				
1620	デイリーミーティング			

10月20日(土)の活動計画

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J2	業務支援隊長の行動	0715	隊朝礼	
		0730	隊朝礼	
		0740	隊朝礼	
		0745	作戦会議	
		0800		
		0800	宿営地内動静	
		1200	来訪者対応(出迎え～会食～記念撮影～贈答～状況報告～宿営地内巡回を含む)	
		1540		
		1550	デイリーミーティング	
		1620	隊アイリミーティング	
J7	高級支援 (RO作務設備関係)	別紙	隊医 員 RO作務設備 員 RO作務設備 員 隊医 員	LAVISX2 LAVIBX1
J201	GRF			
J202	GRF (予備)			
S6★	設備運用記録	0530～ 1130～ 1930～	宿営地～運送車庫～宿営地	

10月20日(土)の活動計画

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S11★	業務			
S12★	浄水活動 (運用)	0730～1000	大量浄水システム点検・運転	LAVHS)X1
S13a	宿営地内工事、作業	0800～1530	宿営地取水	
S13b		0800～1530	ゴミ回収	
S13c		0800～1530	屎糞処理	
S13d		0800～1530	設備維持作業	
S13e		0745～1530	宿営地維持・荷降作業	BKIB)X1 グレーダー)X1
S13f		0800～1600	アラビア天幕設置作業	大型HSIX1
S15	日まわりの行動	0730 0740	隊朝礼	
		0740 1530	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	580730 680730	空中監視活動	

平成25年5月(日)の取組

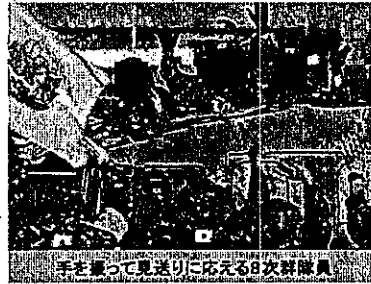
クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・9次群第2波に関して ・9次群第1波第2梯隊に関して ・8次群第1波第2梯隊に関して ・視察者対応 ・装備品交付及び回収支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議への参加 ・CME会議調整、J4会議調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> ・9次2波に関して ・来訪者受入支援 ・大使館館内会議 ・情報収集

8次群第1波第1梯隊サマーワ宿営地出発

別紙



出発する隊員と選手する隊長

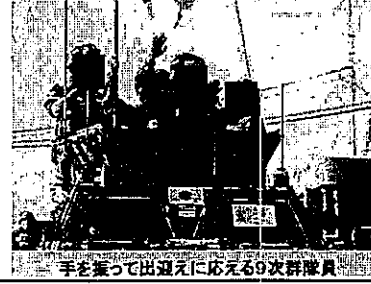


手を運んで見送りに応える8次群隊員

9次群第1波第1梯隊サマーワ宿営地到着



選手する8次群長と9次群長



手を運んで出迎えに応える9次群隊員

18.2.4
イラク復興支援群

[Redacted]

○ 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認

○ 警備態勢: [Redacted]



○ 群長指導事項
- 今後も情報をよくとって部隊を行動させよ。

[Redacted]


○ 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認

○ 警備態勢: [Redacted]

○ 群長指導事項
- 9次群第1波第1梯隊が無事到着した。申し送りについては、形ではなくその本質を理解させることが重要である。

バグダッドLO日々業務報告(2月4日1830)



区 分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威情報 なし (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [Redacted]、バグダッド及びモスルは [Redacted]、ラマディは [Redacted]
2 特記事項	[Redacted]
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし

最近の状況(仮訳)

別紙

CURRENT SITUATION

バグダッド 日誌 (2月4日)

○ライフラインのありがたさ

バグダッドは昨日から雨風が激しく、この影響で停電が続いている。昨日は朝6時から午後2時まで、夜は8時頃から停電し、未だ復旧していない。日本コンテナのとなりにある米軍のプレハブは、屋根が吹き飛び、机・椅子・本棚等を暴風雨の中運びだしていた。

日本コンテナはオーストラリア連絡幹部をして「ハイテク・アーマー・ボックス」と言わしめるほど充実しており、屋根が飛ぶ等の心配は全くない。停電中も日本コンテナ専用の発電機を利用して通信を確保できる状態になっている。他国の連絡幹部が「お手上げ！」状態のなかでも最低限の業務ができる環境は、本当に有り難い。

しかしハイテク・ボックスにも弱点はある。日本コンテナはその機密性の良さから、常に換気扇をまわす必要があり、室内の二酸化炭素が多くなるとセンサーが反応し、警告音を鳴らす仕組みになっている。しかし、停電となると通信機器の電力確保が精一杯で、エアコン・換気扇はもちろん二酸化炭素警告センサーさえも使用できない。ドアを少し開け、部屋を換気する必要がある。バグダッドとはいえ、この時期は夜になると冷え込み2〜3℃くらいまでさがり、運の悪いことに夕食後コンテナに戻る途中に大雨となり、濡れ風となってしまった。部屋に戻った時は既に停電し、震える夜を過ごすこととなった。

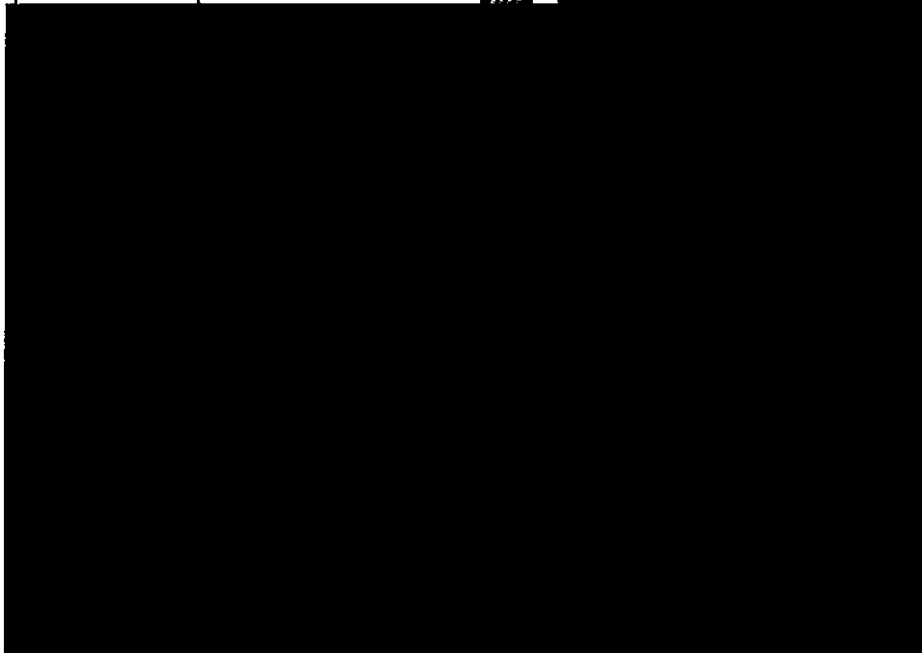
ナイトシフトの[]は、勤務前にシャワーを浴びるため田んぼの様になった道を暴風雨の中歩いていった。しかし断水のためシャワーは使えず、結局泥だらけになって帰ってくるしかなかった。

バグダッド市内は通電時間が平常でも4時間〜6時間しかなく、水不足は常態だ。キャンプ・ビクトリーでは、停電しても司令部・食堂の電力は常に確保しているため、業務に支障はなく、暖かい食事がとれ、飲み水は十分に確保してある。それでも停電・断水の間は、大変な不便を感じる。バグダッド市民が停電・水不足に耐え復興を待ち望んでいる気持ちを実感できた。また、この停電が真夏に発生したらと思うと、イラク国民のフラストレーションが特に夏に高まるのも分かる気がする。



バスラLO日々業務報告(2月4日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [] [] (警戒態勢) : []
2 特記事項	(1) [] (2) [] []
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9別隊統一会議 (4) 空陸輸送隊調整 (5) CME会議調整、J4会議調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) CME会議調整、J4会議調整
5 その他(備考)	



バスラ日誌 (2月4日)

1 今日なぜか司令部の雰囲気のがんびりしている。土曜日だからだろうか。しかし、これまでの週末とは、なにか違う雰囲気である。なぜだかはわからないが。


昨日は、節分であった。豆まきこそしなかったが、もう春になったんだな、と思う。妻の実家、久留米の方では、節分には、恵方巻き(太巻き寿司)を作り、食べ終わるまで黙って願い事をするとかいう言い伝えがある。(全国的かどうかは知らないが。)昨日のメールには、娘から「お父さんが元気に帰ってきますように」ってお祈りしたよと書いてあった。うれしかった。


J5(中・長期計画)に行くと部長が、「今日は土曜日だ。」と両手を挙げてなげている。「日本では、土・日は休みか?」、「そうです。」、「リーズナブル」、「ここでは土日も仕事ですね。」、「クレイジーだ。仕事が多すぎる。」だそうだ。みんな少々疲れ気味なのかな。確かに、交代で休んではいても、完全には休めないのが、たまにはゆるんだ雰囲気が蔓延することもあるのかもしれない。

まったり気分で昼食に行き、司令部に戻ろうとすると、「オペレーション〇〇〇、人員・車両の移動を禁止する。」との放送があり、基地内の一斉検索が始まった。IEDの疑いがあるものを捜索しているとのこと。何か情報が入ったらしいのだが、詳しいことはわからなかった。30分ぐらい居住区で足止めをくい、オペレーション解除の放送で司令部に戻ることができた。

司令部に戻ると、みんながいつも通りに働いている。あれ、午前中はのんびりしていると感じたのに。そうか、緩んでいたのは自分の気持ちの方か。少々疲れ気味かな。ダンボール運搬の筋肉痛も今日あたりから出てきたし。私以外の3人は、引き締まった顔で勤務中、ご心配なく。 ()

2 本今朝まで雨、その後快晴。春うららかな日、バスラ4名、極めて健康。 ()

 スミッティLO日々業務報告(2月4日)	
区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし: XXXXXXXXXX Threat Level XXXXXX
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマワ市内の治安情勢・英豪軍の情勢判断等(特にアシュラ関連) (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連、CIMIC関連、IPA関連、POLAD会尚関連 (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃 なし

 クウェート分遣班業務報告		18. 2. 4
全般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 XXXXXXXXXX <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員0名、現在員24名、中輸乗×1名	<input type="checkbox"/> 天候: 雨のち晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 0700 15.7℃ 1100 26.7℃	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 第9次群第1波第1梯隊等のサマワ展開支援 <input type="checkbox"/> 第8次群第1波第1梯隊のクウェート受入及び検数支援 <input type="checkbox"/> 視察者対応準備	<input type="checkbox"/> コンボイ支援 <input type="checkbox"/> コンテナスキャナ支援	
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 第9次群第2波のクウェート受入及び入国手続業務 <input type="checkbox"/> 第9次群第1波第2梯隊のサマワ展開支援 <input type="checkbox"/> 第8次群第1波第2梯隊のクウェート受入及び検数支援	<input type="checkbox"/> 視察者対応(サマワ展開及びキャンプ・バージニア受入支援) <input type="checkbox"/> 装備品交付及び回収支援	
その他(教訓・要望事項等)		
<input type="checkbox"/> キャンプ・バージニア: 142名(第9次群要員×89名、第8次群要員×53名)		

クウェートLO日々業務報告(2月4日1900)

区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベルN/C 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報(危険情報):クウェート全土「十分注意」(N/C)	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	(1) 連絡調整等 9次群第1波第1梯隊展開支援 (大使館休館日) (2) 情報収集(新聞情報) 「ラムズフェルド米国防長官、米-クウェート間の、対テロ戦争の パートナーとしての戦略的関係の継続を希望」 ラムズフェルド長官は、2日の記者会見で「クウェートはイラク に侵略を受けた過去を持ち、現在までは、対テロ戦争及びイラク 復興のパートナーだ。新サバーハ首長もこの点ではこれまでの 方針を継続するであろう、という印象を私は抱いている。」 と述べた。(ARAB TIMES 4面(2006.2.4)) (新サバーハ首長体制下においても、対米協力姿勢に変更ない ものと思料)	(1) 連絡調整等 特記事項無し (2) 情報収集 特記事項無し
明日の予定	(1) 連絡調整等 9次群第2波展開支援 陸軍人事部長等受入支援 大使館館内会議(8次群 意見交換会調整) (2) 情報収集	(1) 連絡調整等 (2) 情報収集
その他	なし	